

神奈川県環境大使コラム（エコ 10 だより 2023 年 6 月 15 日配信）

～白井貴子 環境コラム（第 16 回）～

「地球の命はあと 12 年?!」

先日、6 月 4 日山中湖のきららという広大な公園にある野外イベント会場で「世界環境 DAY」にちなんで同時に開催された第一回「へそミーティング」に参加しました。

主催はバイク冒険家で有名な風間深志さん。

バイクといえば私は 80 年代「鈴鹿 8 時間耐久レース」のテーマソング

「NEXTGATE」で大盛り上がりしたので、あれから 35 年!

バイク乗りの皆さんが「環境」を考え集う日が来たことがなんだか感無量。

しかも私も昨年その曲を新たに録音。生のバイオリンの音色を生かし、

「エコとロックのハイブリッドサウンド」で配信したところだったので、

あまりにタイムリーで本当に嬉しい動きでした。

そちらで「地球村研究室」の代表で東北大学名誉教授の石田秀輝さんという方にお目にかかりました。

石田先生は「環境」を数値化し、具体的に今やるべきことを研究発信され、ご自身も少しでも「環境負荷」をかけない暮らしを実践するために、なんと「沖永良部島」に住んでいるそう。飛行機に乗って全国に行かれることも多いようですが、普段はほとんど「自給自足」だそうです。

石田先生曰く、「もう地球は 2.5 個」ないと人類はこのままのペースでは暮らせないそうで、あと 12 年で急激に「産業革命」以前くらいの生活スタイルに変えないと「人類滅亡」へのスイッチに手をかけることになると言われていました。

常に「CO2」や「マイクロプラスチック」の空気含有量を計測しているので、クリアにわかるのだとのこと。

「なんと恐ろしい!あと 12 年。」

皆さんも是非、この数字を念頭に、日々「エコ生活」を是非、心がけてください。

ここまで短い数字だと、もう「子供達のために生きる」ことだけを考えても時間はないと痛感します。



第1回へそミーティング in 山中湖



バイク冒険家の風間深志さんと



地球村研究室の石田秀輝さんと